

2月3日少年式

(四ツ浜中にて)

おいしい おもちのできあがり

＝ 関連記事 6 P ＝

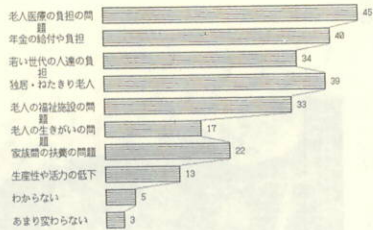
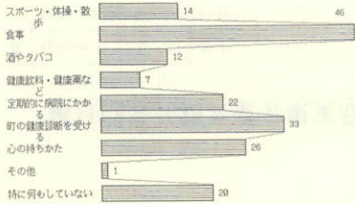
町の福祉だより

健康で働ける間は働きたい 町内に福祉施設を!!

このアンケート調査は、「明るい福祉のまちづくり」を推進するため町内全戸を対象に、暮らしの現状と、将来に対するお考えをお聞きすることとして昨年十一月に実施いたしました。調査の内容は、健康に関する、高齢化に対する関心、将来望まれる福祉施策等について行われました。今回その結果がまとまりましたので、お知らせいたしますが、紙面の都合で全てを掲載することが出来ませんので、概要を掲載いたします。

アンケート調査

60代 334人 29%
70歳以上 285人 25%

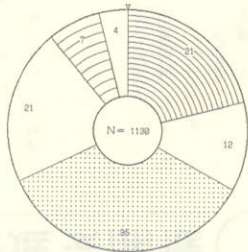


(健康を保つために日頃から心がけていることは何ですか)

1 健康に関すること
健康面に問題のある人は、予て予てで3%であるのに対し、半歳以上の人になると、その割合が高くなっています。また、健康を維持するために、ほとんどの人がなんらかの事に気をつけています。中でも、「食事に気を付ける」という人が最も多く、「健康診断を受ける」と答えた人が3%となっています。

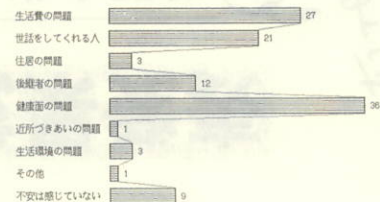
2 高齢化社会に対する関心
約6%の人が高齢化社会に対し何らかの関心を持っています。特に予て予ての人の関心が非常に高くなっています。また、「今後どのような事が問題となっていくと考えますか」との問いに対し、老人医療や年金制度に対する負担の問題をあげた人が多く、つづいて独居老人や、ねたたり老人の増加に伴う問題となっています。(人口の高齢化により、今後どのようなことが問題となっていくと考えますか)

3 親子の同居意識
《将来、親もしくは子供と同居したいですか。それとも別居したいですか。》



(凡例)
● 同居したい
○ 別居したい
□ わからない
△ 同居したくない
▽ 別居したくない

4 老後の生活の不安
《あなたは、老後の生活を考えると、どのようなことが不安ですか。》



グラフのように、「近くで別居したい」が最も多くなっています。しかし、半歳以上の方になると3%の人が「同居したい」と答えています。同居したい理由として最も多かったのが「病氣などの時、世話をしてもらえらるから」で、別居したい理由は「気楽だから」「考えは、習慣の違い」と答えた人が多かったようです。

健康面に対する関心が高く、将来にわたり、健康を維持したいと考えている人が多いようです。また、「生活費の問題」「世話をしてくれる人の問題」と答えた人が多く、「自分の身体が不自由になった時、誰に世話してもらいたいか」との問いに対しては「家族」と答えた人が6%と最も多く、つづいて「施設や病院に入りたい」と答えた人が多かったようです。

1年間の成果発表

第9回農産物共進会開催



町の農業
だより



「みてみや、こりやええもんつくつちよらい」とカンキツ農家の一年間の成果が発表される農産物共進会が、一月二十一日に開かれました。

これは、収穫の喜びを分かちあい、わが町の主産業であるカンキツ農業の発展を図ろうと愛媛瀬戸町農協の主催で行われ、メイン会場である三机選果場では千人近くの入出でにぎわいました。

会場に入ると、「ベッタン、ベッタン、ヨイショヨイ」の威勢のよいかけ声が耳に入ってきました。これは農業後継者のメンバーによる

もので、つきたてのおもちを会場に訪れた人に配っていました。また、品評会コーナーでは、各農家の自信作の果実がそろい、そのできばえを熱心に見いつける人も。

最後にあいさつに立った中西組合長は、「ものあまりの時代となり、すぐれた品質のカンキツを作らなくてはならない、農業情勢もオレレンジ自由化ときびしが増しますが、皆さんの協力でこの厳しい時代を乗り越えていきたい」と語りました。

品評会の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

第9回農産物共進会果実品評会入賞者

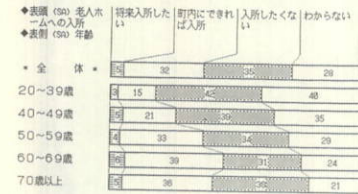
H 2 . 1 . 2 0

	宮内伊予柑	ダイヤオレンジ	甘夏	サンフルーツ	その他
金賞	松井サトミ(大久)	井上 一(大江)	上田 俊(志津)	上田 忠士(志津)	藤堂久真夫(見部)
銀賞	阿部 好晴(川之浜)	松井サトミ(大久)	井上 孝次(大江)	井上 幸子(志津)	上村 博康(清田)
	菊岡喜一郎(三机)			松岡 誠司(小島)	上村 博康(清田)
				水野 須夫(大江)	山本 寿(清田)
銅賞	清水 光明(足成)	上村 博康(足成)	山下アサミ(志津)	大石登久幸(足成)	水本 春子(清田)
	井上 孝次(大江)	三好 敏夫(大久)		井上 善一(大江)	河野 功(清田)
	井上 一(大江)			井上 孝次(大江)	野本弁三郎(清田)
	是沢 勝(志津)			佐々木芳江(大江)	中山 義一(温大)
	伊勢家功男(三机)			小早川吉朗(大江)	川本 寿一(新川)
	石井 久清(小島)			水本 博(志津)	田村 咲恵(八川)
				高橋 重雄(志津)	

福祉のまど 幸せで明るい 長寿社会をめざして

福祉のまちづくりに関するアンケート 集計結果の公表

- 調査対象者 町内全戸 1290件
- 調査表提出者 1196件
- うち有効調査表 1130件
- 性別 男 579人 51%
女 551人 49%
- 年齢別 20~30代 153人 14%
40代 121人 11%
50代 237人 21%

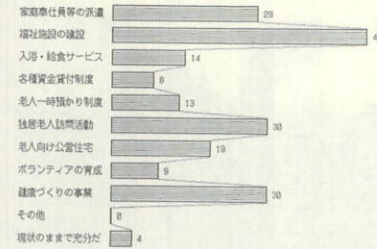


5 老人ホームへの入所意識

老人ホームについて、どの程度の知識をお持ちか伺ったところ、実際に見学した事のある人が3%、話で聞いた程度の人が49%、知らない人が3%と、あまり御存知ないようです。

しかし、「将来、老人ホームに入りたいとお考えですか」の問いに対し、「入所したい」と答えた人が5%、「町内にできれば入所したい」と答えた人が3%であり、「入所したくない」と答えた人のと同数程度となっています。

(あなたは将来、老人ホームに入所したいとお考えですか)



6 今後望まれる福祉福祉サービスについて

最も多かったのが「福祉施設の建設」であり、老人ホームなどへの要望が高いものと思われたい。また、「独居老人やねたきり老人への対策」に対する関心も高く、家庭福祉員制度や、独居老人宅への訪問活動の充実が望まれています。

また、「健康づくりに関する事業の充実」を望まれる人も多数ありました。

(今後瀬戸町において、どのような福祉サービスの充実が望まれますか)

以上のような結果となっていますが、全体的にみてみますと、「健康に留意し、元気な間は体を動かし、働ける間は働きたい。また、将来の収入は年金に頼り、病気になるば家族に面倒を見てもらいたい」というのが多数意見であったと思えます。平凡そうに思える理想の生活ですが、健康を保つという事、家族に面倒を見てもらうという事、なかなか思うようにならない現実ではないかと思えます。

一人でも多くの人々が、理想に近い生活を送れるにはどうしたらよいか。また

まとめ



福祉施策としてどのような形で、皆さんの生活を援助してゆけばよいか。簡単な問題ではありませんが、現在、「福祉のまちづくり推進懇談会」で検討されています。

しかし、高齢者人口が3%に近くなっている今日、長寿社会に対する取り組みは、行政と地域が一体となって取り組んでいかねばならない問題ではないかと考えられます。

長寿社会先進の町としての基礎づくりに、皆様の御協力をお願いします。

ホット な ニュース

二月三日、少年式があり、四ツ浜、三机中学校では、39人の少年が決意も新たに旅立ちました。

四ツ浜中学校では、午前九時より式典があり、中村校長が「長い人生における一つの節目であり、何事も自分で判断し、どのような人生をおくるかを考え、立派な社会人となって下さい」とあいさつがあり、少年式

未来にはばたけ 少年式



を迎えた二年生全員で「自覚・立志・健康」の三つの目標のもと新たな決意を。また、阿部貴則君と阿部理奈さんが少年式主張を発表しました。式が終わり、中学生たちは元気に外にとび出し、なれない腰つきでもちつきに汗を流していました。

さあ、新たな出発へ14才の少年たちよ!

喜びの声

めでたく受賞された方々に、喜びの声を聞かせてもらいました。全員の方にお話を聞きたかったのですが紙面の都合で一部しか載せることができませんでした。受賞の皆さん、本当におめでとうございます。

- ①受賞の喜びを一言…
- ②カンキツを作ってきての思い出
- ③今後の抱負!



井上 照子 夫妻(大江)

①初めて出品して、ダイオオレンジ・宮内伊予柑の部に入賞することができうれしくまた光栄に思っております。

②春・夏の作業をおこたつたら、秋にはええ実はなばりませぬ!!



松井 サトミさん(大久)

①大変名誉な賞に入選することができ、家族みんな喜んでおります。

②汗いっぱいになりながら消毒をしたのに、晩から雨が降つたら父ちゃん二人で「どうしゅっのー」と困つたものです。

③元気なうちはやれるだけがんばって作っていきましょう。そして、来年も金賞をめざしてがんばりますぞ!!



藤堂 久眞夫さん(田部)

①昨年銅、今年金と段々上がつって喜んでます。

②二十五歳で自畑・雑種地を開墾して甘柑を植え、玉が取れるようになったら大寒で全滅。単品ではいけないし、宮内・大谷伊予柑・福原オレンジなど色々導入してみたが、うまくいかず、カンキツ作りの難しさをつくづく感じましたなあ。

③ここ数年前から、清美栽培に取り組んでいるが、接木して今は収穫も多くなり、今後価格が期待できると思う。



かぼちやの採種栽培 新しい農業への挑戦

瀬戸町採種組合(組合長 井上重久さん他七名)では、50号南瓜(かぼちや)の種とりに取り組みました。

初めてということ、組合員は、熱心に研修・講習を行い、悪戦苦闘しながらも、一応の成果を収めることができました。

主な作業は三月播種、五月定植、六月上旬中交配、八月収穫・追熟・種子調整で、作業期間は約半年でした。



平均粗収益が一反当たり二平成年度では、組合員

1 無霜地帯である自然条件が、かぼちや栽培に有利であること。

2 もつとも労働が集中する交配作業が六月で、柑橘農家にとって、比較的労働に余裕がある時期であること。

3 種苗会社(京都 タキイ種苗)との契約生産であるため、価格が安定していること。

なお、平成二年度も、面積を少し拡大して、また、平成年度の反省、経験を生かして、栽培を継続していく予定です。

詳しいお問い合わせは、役場産業課まで。

観光活性化の提言!

商工会で講演会

「瀬戸町活性化への提言」というテーマのもと、一月十八日町おこし講演会が開催されました。

これは、商工会、商工会青年部が主催したもので、商工会員など約40人が集い、熱心に耳を傾けていました。

講師は、店舗と街のプランナー 田上康朗氏で、我が町は今後どのようにおこしていくかなど、理論から実践

へと、「観光で生きるなら、よそから来るお客様を町をあげて心からおもてなすこと。あなたの心のふるさと瀬戸町へと……」と思いつくりが大切であるということを教えてくださいました。

今後のまちおこしに向けての貴重なアドバイスをありがとうございました。町民が一つとなつて心のふるさとを作っていくかなくてはなりません。



わが家のアイドル

中里政明さんの三女
米子



ちひろさん(大久)
(昭和63年8月6日生まれ)

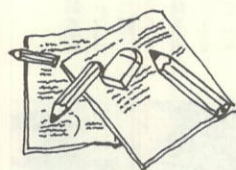
皆さんの期待を背負って生まれてきました。去年の夏、はしかにかかり家族皆んな心配しました。でも今はとても元気なお姉ちゃん達の弁当箱にブロックを並べて、おべんどう作りをする事が大好きで、毎日作っています。お母さんより上手になりそう。

西国浅夫さんの長男
弥重



たかよし
崇義くん(塩成)
(昭和63年9月14日生まれ)

毎日お姉ちゃんになかされてばかりいるので早く大きくなってやっつけたいなあ。健康でだれにも好かれる男の子になってほしいです。



おたよりコーナー

年を取ったら出しゃばらず
憎まれ口や愚痴いわず
他人のことは褒めなはれ
聞かれりゃ教えてあげても
知ってることでも知らんふり
いつでもアホでいるこっちゃん

勝ったらあかん負けなはれ
いざれお世話になる身なら
若いもんには花持たせ
一歩さがってゆずるのが
円満にいくコツですわ
いつも感謝を忘れずに
どんな時でもへえおおきに

お金の欲を捨てなはれ
なんぼ銭金あっても
死んだら持っていかへん
あの人はええ人やった

そないに人から言われるよう
生きてるうちにバラまいて
山ほど徳を積みなはれ

というのはそれは表向き
ほんまは銭を離さずに
死ぬまでしっかり持ってなはれ
人にケチやと言われても
お金があるから大事にし
みんなベンチャラいうてくれる
内証やけれどほんまだっせ



町の様子をおいけて
きました。



大きな声で発表 学芸会 (三机小)

「じゅげむ、じゅげむ……」小学生たちが大きな声を出して、劇に歌を発表しました。

二月十一日、三机地区体育館において、三机小学校で学芸会が行われ、父兄など約百五十人が小学生の演技に拍手。

小学生たちは、この日のために放課後も遅くまで練習を重ねていました。舞台に立ち上がると、力強い口

調で全身を使つての演技、特に四年生の「じゅげむ」では、長いセリフを子供たちが早口で上手に発表していました。

また、PTAの方々も特別出演で、今ブームの「麦畑」をダンスといっしょに歌つて、子供たちを喜ばせていました。
小学生のみんな
よくがんばつたね!!

ゆうちゃんコーナー

◎くじ付「さくらめーる」発売中

春のおよこび郵便はがき(愛称「さくらめーる」)を本年も2月19日より発売いたします。転勤、御結婚などの各種のあいさつ状としてご利用ください。種類は、「クロッカス」「チョウと花」「春の丘」と無地でいづれも明るい色調のくじ付葉書です。

引換期間は7月16日までとなっておりますが、お早めにお引換えください。



年賀はがき及びくじ付年賀切手のお年玉当せん番号

1等	海外旅行券又は 衛星放送受信回路内蔵型AVテレビ	218588
		361457
2等	外国製品	310018
	○高級万年筆	345407
	○インスタントカメラ	358715
	○腕時計	400621
3等	○圧力鍋セット	978387
	○グラスセット の中から1点選択	20014
		73440
		66438
		68638
4等		70740
		87221
		416
5等	地方切手シートアルバム	734
	お年玉切手シート	35 52 73

瀬戸の花嫁便コーナー

おたより便

花嫁便に関する事や広報に関する感想が、事務局に届きました。お寄せいただきました会員の皆様、ありがとうございます。その一部をご紹介します。

緒方一夫(松原市三宅中) みかんの木から直接とって食べたこと、このみかんのとれたての甘さはやっぱり産地の味だなあと思いました。故郷の味が楽しめるのはうれしいかぎりです。

井上初行(大田区大森南) 色々のめづらしい品皆おいしく頂きました。私ももう85才になり花嫁便が何よりの楽しみに待っております。三机もずいぶん変わってたでしょう。一度帰ってみたいんですが。

古高富雄(広島市佐伯区) 瀬戸の花嫁便は、瀬戸を故郷に持つ私たちにとっては大変嬉しい企画です。届くまでが楽しみで、懐かしいふるさとの味や、香りや便りがいっぱい飛び出しています。お世話して下さい。皆様の商企画でないお心遣いが感じられて嬉しいのです。

木下 毅(玉塚市伊子志) 開けるのが楽しみです。感想として、特にちりめんも入れてほしい。今後の希望品として、旬の海産物、新鮮とれたて魚貝類(アジ、タイ、サザエ、ウニ、アワビ)を直送というように。

三月便 発送まぢか!

春の味覚をお届けする「瀬戸の花嫁三月便」の発送時期が迫ってまいりました。今便は、豊かな自然の恵みをうけた山の幸、海の幸をたっぷり堪能できる商品です。

- ブルーと オレンジ
- 瀬戸の味
- 伊予柑
- 清見
- 瀬戸わかめ
- 瀬戸ひじき
- ちりめん
- タルト 等

ただ今会員募集中!

発送予定日は 3月8日!!

※お問い合わせ・お申し込みは 愛媛県西予郡新居町 瀬戸町役場 企画課内 瀬戸の花嫁便協議会事務局 1008-94(五)011-1 内線52

消防署 第一分署

お知らせ

春の火災予防運動 全国山火事予防運動

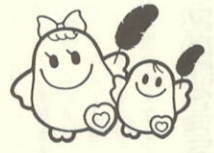
おとなりに あげる安心 火の始末!



3月1日から3月7日までの1週間、全国一斉に「春の火災予防運動」が実施されます。この時期は、空気が乾燥し山火事のおこりやすい季節でもあり、又行楽シーズンをむかえて、車両火災などの事故も全国的に多くなっています。この様なことから「春の火災予防運動」と並行して「全国山火事予防運動」も実施されます。

「ひろげよう 森への感謝と 防火の輪」

「火の用心7つのポイント」を守って、皆さんの家庭や職場から火災を出さないように、火災予防に努めましょう。



社協だより

平成元年度 共同募金・歳末たすけあい募金

ご協力ありがとうございます

町民の皆様方のあたたかいご協力により、平成元年度赤い羽根共同募金運動(昨年十月一日～十月三十一日の間)は、町目標額を大きく上回る実績をあげることができました。これもひとえに町民の皆様方のご理解とご協力のたまものと心より厚くお礼申し上げます。皆様方からお寄せいただきました共同募金は、中央共同募金会に送金しあらゆる民間福祉団体が行う社会福祉事業の財源となっております。町社会福祉協議会にも中央共同募金会から配分金として還元され、来年度の福祉事業費に充てられることとなります。

町内の皆さんの共同募金

平成元年度 共同募金・歳末たすけあい募金実績表 (円)

地区等	共同募金(赤い羽根)		歳末たすけあい募金		計
	大口募金	計	大口募金	計	
三机東	21,700	43,000	20,650	-	20,650
三机西	21,000	5,000	20,300	-	20,300
上	23,100	20,000	43,100	3,000	26,100
西	25,200	-	25,200	-	24,150
上倉	10,300	-	10,300	9,100	9,100
松之浜	2,800	-	2,800	2,800	2,800
高浦	1,400	-	1,400	1,400	1,400
佐市	10,500	-	10,500	9,800	9,800
塩成	40,000	52,000	92,000	40,000	40,000
足成	25,550	-	25,550	25,550	25,550
大江	21,700	-	21,700	21,700	21,700
志津	11,550	-	11,550	11,550	11,550
小島	25,550	-	25,550	24,850	24,850
大久	67,550	55,000	122,550	61,200	61,200
川之浜	51,450	30,000	81,450	50,050	25,000
神崎	29,750	-	29,750	28,700	28,700
田部	23,800	5,000	28,800	23,800	23,800
高茂	2,800	-	2,800	1,750	1,750
職域募金	131,300	10,000	141,300	-	-
計	547,000	220,000	767,000	400,450	28,000

に対するご協力とお世話を下さった区長さんをはじめ、各関係者のご協力に対し感謝

- 大口募金者(順不同、敬称略)
- 三机地区
 - 河内公平、松沢周作、河内木豊彦、中川秋夫、佐々木マツエ、兵藤洵、星加アヤ子、清水福代、菊岡タケ子、川田商店
- 塩成地区
 - 佐々木アツ子、清水商店、(有)清水建設、木嶋水産(有)

見舞金は次のとおりお届けしました。別表①

区分	単位(円)	人員(人)	金額(円)
独居老人(70歳以上)	2,000	86	172,000
寝たきり老人	2,000	19	38,000
身体障害者	2,000	16	32,000
生活困窮者	2,000	4	8,000
福祉施設入所者	2,000	17	34,000
長期入院患者	2,000	45	90,000
老人ホーム入所者	2,000	19	38,000
計	-	206	412,000

田中水産(有)、愛光産業 川之浜地区 阿部一正、阿部藤七、阿部利久、藤川建設(有)、太陽建設(有)、福島産業(有) 大久地区 村上萬喜、中村米男、阿部道喜、中西正利、新見シャツ(株)大久工場長、岡本土木

田部地区 梶原弘

また昨年十二月一日から十六日にかけて実施された歳末たすけあい募金は皆さんのご理解とご協力により募金総額四二八、四五〇円

が寄せられました。この募金につきましては、別表①のとおり、それぞれお見舞金としてお届けさせていただきました。

なお残金の一六、四五〇円につきましては、NHK円につきまちは、NHK歳末たすけあい義援金として、県共同募金会へ送付させていただきます。

また、一ご婦人の方より義援品として、みかん二ケースをお寄せいただき、お見舞金と併せて配布させていただきます。

以上で報告申し上げます。共に厚くお礼申し上げます。

年金コーナー

年金受給者が死亡したときは速やかに届出しましょう。

国民年金や厚生年金などの受給者が、死亡された場合、遺族の方は「年金受給権者死亡届」を提出しなければなりません。年金は、死亡した月まで支払われますから、この届出が遅れると、年金が引き続き支払われ、払い過ぎた分は、あとで遺族の方に返していただくこととなります。届出先は次のとおりです。

①国民年金の受給者…役場へ
②厚生年金保険、船員保険の受給者…社会保険事務所へ

瀬戸に咲く花(2月) 菜の花



北風がビュービュー吹いてるなか、黄色い菜の花が色あざやかに咲きそこっている。寒さ厳しい折、ほんのり温さを見つけた。

年金を二つ以上受けている人は、それぞれについて届出が必要です。また、加給年金額の対象となっている人が死亡された場合も、届出をしてください。

詳しくは、役場又は社会保険事務所へおたずねください。



暮らしのノウハウ

古くはつたセーターなどをほぐして、新しく編み直すのも手編み毛糸の楽しさです。セーターなどをほぐすときは、大きめのポリ袋にほどきセーターを入れ、糸の先を引き出しておいて、ポリ袋の口をセロハンテープで閉じませ、そのままほぐしていくと、毛糸がごたごた、ノドを踏めません。毛糸をほぐすときは、大きめのポリ袋に入れておくのがいいです。

毛糸の編み直し

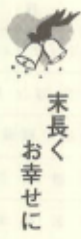
ほどいた毛糸に一工夫



ほどいた毛糸をしまつと、裏は、毛糸を巻き取っておけば、毛糸をほぐすことができます。また、巻き取った毛糸玉の先に、別の色の糸をついて、押さ込みの糸を出したとき、糸口をほぐすに気がつくことがあります。ほどいた毛糸を編み直すときに出る毛糸クズを、針山をついておきましょう。クワソウを削った毛糸クズと混ぜて針山をツヨク知らして、針の刺し、縫りのいい針山ができます。

人々のうごき (1月末現在)	
世帯数	1,288戸
人口	3,395人
男	1,565人
女	1,830人
本籍数	4,357戸
本籍人口	14,454人

平成元年12月分



末長く
お幸せに



お誕生
おめでとう



おくやみ



お誕生
おめでとう



おくやみ

平成二年1月分



末長く
お幸せに

お知らせ

次の方々から指定預託の申し出がありました。

- (一)三机老人クラブ(弥生会長、古沢タケ、松寿会長、山本多喜雄)より三机地区老人クラブ有志による正月用しめかざり作成販売収益金の一部を瀬戸町社会福祉協議会福祉資金に役立て欲しいと、金二万円。
- (二)大阪市住吉区の田中久さんより、亡母キクエが生前にお世話になった、三机老人クラブへ指定預託の申し出がありました。

金五万円
早速、指定先へ払い出しました。

編集後記

一月下旬に雪がつもり、子供たちが元気に雪合戦をやっていました。寒さは厳しいですが、春の花菜の花が黄色く輝いています。もうすぐ春は来ます。炊事のお母さんもう少しがまんですね。